

3 - 3 糸魚川 - 静岡構造線中央部の水平歪

Horizontal Strain in the Central Part of the Itoigawa - Shizuoka Tectonic Line

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は糸魚川 - 静岡構造線沿いの韮崎～穂高間における水平歪である。諏訪湖より南では南北方向の、北では東西方向の圧縮歪が卓越する。構造線の地域的な特徴に対応しているものと思われる。

なお、この測量は科学技術庁科学技術振興調整費「中部日本活構造地域の地震テクトニクスの研究」によるものである。

参 考 文 献

- 1) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，**36** (1986)，102 - 127.
- 2) 活断層研究会：日本の活断層 - 分布図と資料，東京大学出版会 (1980)，pp363.
- 3) 藤田和夫：変動する日本列島，岩波書店 (1985)，pp228.
- 4) 多田堯・橋本学：Fossa-Magna 地域の応力場とテクトニクス (2) - 北部 Fossa-Magna 地域の応力場 - ，地震学会講演予稿集，No.2 (1986)，28.

